

# 統計解析業務委託仕様書

## 1 概要

- (1) 件名 統計解析業務委託
- (2) 委託期間 契約締結日から令和5年3月31日まで

## 2 業務の内容

当センターの間質性コホートの疾患群から採取された、臨床情報、生理機能検査、肺画像、生化学検査、肺組織及び血液サンプル（DNA、RNA及び蛋白）などを用いたオミックス解析を行うことが本業務委託内容である。解析に際しては、血液組織から抽出されたRNA、蛋白量と疾患発生病因との因果関係を探索するために医療統計を用いて実施すること。本統計対象検体数は約1,000症例である。本業務に際し、受注者は以下の要件を満たすパイオインフォマティクス解析技術を要すること。

- (1) 高精細コンピューター断層撮影（CT）で撮影した画像の統合的な解析が可能であること。
- (2) 国際ガイドラインに準拠した間質性肺炎の診断の効率と精度を評価することが可能であること。
- (3) 間質性肺炎の予後予測の精度を評価することが可能であること。
- (4) PyRadiomics で抽出された約200例以上の特徴量の解析が可能であること。
- (5) 統計学的手法を用いて臨床情報と関連の画像特徴量の相関を評価できること。なお、統計学的手法の具体的内容については、業務着手前に当センター所属の研究担当医師と協議の上で、決定すること。
- (6) 機械学習を活用した重要度の高い画像特徴量の選択が可能であること。
- (7) 選択された画像特徴量を学習器に入力した重症度の回帰モデルが構築可能であること。
- (8) 選択された画像特徴量を学習器に入力した分類モデルの回帰モデルが構築可能であること。
- (9) 選択された画像特徴量を学習器に入力した予後予測の回帰モデルが構築可能であること。
- (10) 構築した回帰モデルの汎化性能の評価が可能であること。
- (11) 放射線・画像解析結果はMicrosoft WordあるいはExcelで閲覧可能であること。
- (12) 図はjpg、tiff、png、svgファイルのいずれかで出力されていること。

## 3 業務完了報告書

- (1) 提出期限  
令和5年3月31日
- (2) 報告書様式  
当センター所属の研究担当医師と協議の上で、業務完了報告書の様式を決定すること。
- (3) 提出部数
  - 業務完了報告書 1部
  - 電子データ（業務完了報告書に使用した解析結果のデータ） 2式
  - ア ファイル形式はMicrosoft WordあるいはMicrosoft Excelであること。
  - イ CD-R、DVD-Rなどの電子媒体に収載すること。

- 4 データ消去作業報告書  
令和5年3月31日までに当センターへ別紙「統計解析業務委託に関わるデータ消去作業報告書」を提出すること。
- 5 支払い  
受注者の適法な業務完了報告書及びデータ消去作業報告書を受領した日から30日以内に行うものとする。
- 6 その他
  - (1) 得られた結果に関して、定期的に当センター所属の研究担当医師と協議すること。
  - (2) 使用した統計解析・手法に関して、定期的に当センター所属の研究担当医師に開示すること。
  - (3) 本仕様書に明記されていない事項でも、必要と判断した解析情報が発生した場合は、事前に当センター所属の研究担当医師と協議後、滞りなく実施すること。
  - (4) 本業務に必要な解析データは当センターから暗号化した形で受注者へ提供する。
  - (5) 受注者は、当センターから提供された本業務における、あらゆる解析データ並びに知りえた情報については、第三者に開示又は漏洩してはならない。また、本業務以外の目的のために使用してはならない。
  - (6) 仕様書の表現を独自の判断で解釈することなく、疑事がある場合は、必ず当センターに確認すること。

令和 年 月 日

地方独立行政法人神奈川県立病院機構  
神奈川県立循環器呼吸器病センター  
所長 小倉 高志 殿

住 所 ○○○○○

法人名 ○○○○○

代表者 ○○ ○○

印

## 統計解析業務委託に関わるデータ消去作業報告書

令和 年 月 日付けで締結した統計解析業務委託契約に基づき受領した解析データを、契約書第 17 条及び別添特記事項第 12 条第5項に準じ、下記の通り、廃棄又は消去したので報告申し上げます。

### 記

1 情報項目

2 媒体名

3 数量

4 廃棄又は消去の方法

5 責任者名

6 廃棄又は消去年月日 令和 年 月 日

以上